

ライセンスについて

Oracle Database Standard Edition One

1 ソケットまでが通常なんですが、以下の場合は 2 ソケットでも OK。

- ・仮想化上に構成する場合 (VM, Hyper-v など)
 - ハードウェアが、X86 互換かを確認する
 - 冗長化する場合も、物理サーバを固定化すれば、ライセンスは固定化されたサーバの分だけで良い
- ・上記の場合は、ハードウェアに搭載可能な CPU の総数 (not コア) が、2 ソケット以内であれば OK
- 実際に購入するのは、CPU のソケット数 (1 or 2)
- ・例外事項
 - 1 台のみ動作させる場合は、片方のみで良い

おまけとして、CLOUD 上に配備する場合には、CLOUD 先のサーバの構成に依存する + AWS であればライセンス体系がある。

Oracle Database Standard Edition One